様式３(2020.08改)

作成日　令和５年１月22日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001336
事業所名	グループホーム　サンハウス荒子

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	利用者と散歩の際出会った人に挨拶をしたり、風で飛んできたゴミを拾ったりする等して、地域に施設を受け入れてもらえるように心がけている。その成果として、近くの方から不要となった福祉用具をもらってほしいとの相談も戴くようになった。町内会に加入しており、回覧板を通じて地域の情報を得ている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議を年6回以上開催(書面開催)し地域包括、地域住民、町内会長、家族、成年後見人等がメンバーとなっている。今年度は特にコロナ対応の説明が多かったが、事業所の運営状況の資料を送り、メンバーの意見を求める用紙と返信用封筒を同封している。出た意見は対応を検討し運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市には介護保険に関して加算の適用について相談を行った。それ以外では事故報告を行う時、外部評価の結果を提出する時、管理者自身のケアマネの更新時などあまり多くは無いが、それぞれの機会に市に事業所の状況を伝えて、協力関係を築くよう努めている。利用者に生活保護の受給者がいる場合は保護課へも出向いて状況説明と相談を行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	定期的に利用者家族へのアンケートを実施して、結果を運営推進会議に報告し運営に反映させている。アンケートの自由記述欄に記載された家族の意見は職員に周知している。日常のケアで利用者の意見を聞いたり、家族が訪れた時を捉えて職員が意見を聞いたりして介護に反映するよう努めている。また、利用者の近況報告も毎月家族に送っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議は２か月ごとに書面開催している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎								